

## 2012年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	商学部	身分	教授
氏名	関口 定一		
NAME	SEKIGUCHHI, Teiichi		

## 1. 研究課題

(和文) 人的資源管理と労使関係の国際比較 —— 英米豪における制度比較を通じた研究

(英文) Human Resource Management and Industrial Relations: Comparative Institutional Study

## 2. 研究期間

2年間

## 3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

(和文)

## ○研究経過報告概要

標記課題に関して2012年度は、以下のような研究を実施した。

①各国における人的資源管理と労使関係に関する先行研究の調査、②各国における人的資源管理と労使関係に関する企業・労働組合関係資料の所在状況などに関する予備的調査、③アメリカにおけるホワイトカラーの雇用・人事管理の形成に関する資料調査、④2013年1月にサンディエゴで開催されたアメリカ労働・雇用関係学会（Labor and Employment Relations Association）に参加し、アメリカ人事・労使関係史研究の関係者（Sanford M. Jacoby(UCLA)や Bruce Kaufman(Georgia State U)）と情報交換ならびに研究課題に関する意見交換。

2013年度は上記準備過程で入手した資料の分析を行い、右ページのような研究成果を取りまとめた。この中で、これまでわが国ではほとんど未解明であったアメリカホワイトカラーの雇用とキャリアの在り方を明らかにし、わが国における雇用・キャリア研究への重要なインプリケーションを得ることができた。

ただし、アメリカに関するデータの整理と実証研究、論文執筆に多くの時間を必要としたため、英国ならびに豪州については、先行研究をフォローする段階にとどまり、データの収集と分析までおこなうことができなかった。

(英文)

Through this research project it became clear that many US firms have long established practice of campus recruiting of new college graduates and the shape of this practice is quite similar to SHINSOTSU-SAIYOU by Japanese firms. This practice has firmly related to the quite flexible employment practices and career development system of exempt white collar employees and managers in the US firms. These results imply the importance of simultaneous reform of hiring policy and career development practice of the Japanese major firms.

4. おもな発表論文等（予定を含む）

<p>【学術論文】（著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月）</p> <p>関口 定一「欧米の雇用はどこまで「ジョブ型」なのか——日本の雇用改革の見通しにかかわって」、日本ILO協議会『世界の労働』、査読なし 2012年第3号、2-6ページ 2012年6月</p> <p>関口 定一『TEMP・エコノミー』（エリン・ハットン著）—アメリカ労働者派遣産業のマーケティング戦略と「雇用」・「雇用主」概念の転換、『大原社会問題研究所雑誌』 査読なし 646号 69-84ページ 2012年8月</p> <p>関口 定一「アメリカ企業における新卒採用——その実態と含意」、『日本労働研究雑誌』、査読無し、643号、81-91ページ、2014年1月</p> <p>関口 定一「工場徒弟制から「人事管理」へ——生成期ゼネラル・エレクトリック社の組織・管理問題と人材育成を中心に」、榎一江・小野塚知二編著『労務管理の生成と終焉』、査読無し、147-179ページ、2014年3月</p>
<p>【学会発表】（発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月）</p> <p>関口 定一「アメリカ企業における新卒採用（1947～1994年）その実態と含意」、2013年度労働政策研究会議、慶応義塾大学、2013年6月16日、</p> <p>関口 定一「General Electric におけるマネジメント層の変容 — Management Conference Directory の分析—」、経営史学会第49回全国大会、龍谷大学、2013年10月26日</p> <p>関口 定一「共通論題：職業能力と教育—経済史と教育学の対話— コメント アメリカ研究者の視点から」、政治経済学・経済史学会2013年度秋季学術大会、下関市立大学、2013年10月20日、</p>
<p>【図 書】（著者名、出版社名、書名、刊行年）</p>
<p>【その他】（知的財産権、ニュースリリース等）</p>